

シマムセンオーディオ試聴会 (2024.9.28)

—McIntosh75周年記念モデル試聴会—

1. はじめに

シマムセン CYMA で開催された McIntosh75 周年記念モデルの試聴会に行ってきました。今回は、McIntosh の製品よりは、stst のアナログプレイヤーと EMT のカートリッジ TSD Novel に興味がありました。

2. 開催要項と使用機器

開催要項は下記のとおりで、9月28日(土) 13:00~14:30 のプログラムに参加しました。



The poster features the McIntosh logo on the left. To its right, the text reads '75周年記念モデル 試聴会'. Below the logo is a photograph of several McIntosh audio components, including a turntable, amplifier, and tuner, arranged on a dark surface with green ambient lighting. To the right of the photo, the event schedule is listed: 9/28(土) with two sessions (13:00-14:30 and 15:30-17:00), and 9/29(日) with one session (13:00-14:30). A note at the bottom states that the event is centered around the 75th anniversary models.

McIntosh 75周年記念モデル 試聴会

9/28(土)
第一部 13:00~14:30
第二部 15:30~17:00

9/29(日)
第一部 13:00~14:30

McIntosh 75周年モデルを中心とした試聴会を予定しております

スケジュールと使用機器は以下のとおりです。

日時

2024年9月28日(土)

第一部 13:00~14:30

McIntosh 75th Anniversary 記念モデルを中心とした試聴会を行います。

第二部 15:30~17:00

McIntosh 75th Anniversary 記念モデルを中心とした試聴会を行います。

2024年9月29日(日)

第一部 13:00~14:30

McIntosh 75th Anniversary 記念モデルを中心とした試聴会を行います。

[使用機材]

◇第一部と第二部共通		
	(メーカー/機種)	(税込み定価)
[SACD プレーヤー]	McIntosh / MCD12000-AN	(¥2,530,000)
[プリアンプ]	McIntosh / C12000-AN	(¥3,630,000)
[パワーアンプ]	McIntosh / MC2.1kW-AN	(¥20,900,000/ペア)
[パワーアンプ]	McIntosh / MC1.25kW-AN	(¥6,380,000/ペア)
[プリメインアンプ]	McIntosh / MA12000-AN	(¥3,190,000)
[スピーカー]	McIntosh / ML1mk2	(¥2,420,000/ペア)
[スピーカー]	JBL / DD67000	(¥8,800,000/ペア)
[スピーカー]	B&W / 801D4 B	(¥7,040,000/ペア)
[カートリッジ]	EMT / TSD Novel	(¥616,000)
[レコードプレーヤー]	stst / Motus II DQ	(¥1,750,000)
CYMA 試聴室 (シマムセン別館 2F)		
講師 輸入代理店担当者		

3. 試聴会の経過



当日のセッティング



当日のセッティング

スタートは、McIntosh のスピーカー ML1mk2 をプリメインアンプ MA12000-AN で駆動しての Jazz の CD でした。

ついで C12000-AN と MC1.25kW-AN で駆動する B&W / 801D4 B のシステムに移り、フュージョンと女性ボーカルの CD がかかりました。

ここで、お目当てのアナログ再生に移り、stst のアナログプレイヤー Motus II DQ の説明があり、DD 方式でありながらターンテーブルがフローティングされているとのことで、EMT のアームと EMT のカートリッジが装着されています。アナログの再生のフォノアンプはプリアンプの内蔵のものです。

最初にムターのヴァイオリンでヴィヴァルディ四季の冬の曲が、ついでユジャワンのラベルのピアノ協奏曲がかかりました。

ムターは演奏会で聴いており、細かいヴィブラートで艶っぽい音色ですが、そういった表情があまり見えません。ユジャワンは STAGE+ のライブ収録の配信でお馴染みですが、ピアノの倍音が聴こえづらく、オーケストラの協和も不足しています。

ついでゴスペル調のボーカルがかかってこのシステムの締めくくりとなりました。

ここからは、C12000-AN と MC2.1kW-AN で駆動する JBL DD67000 の超ド級システムになります。

アナログのソニーロリンズ、CD のボーカルの入ったロック、アナロの女性ボーカルと続きましたが、もっぱら低音のクオリティを強調するような選曲でした。

この後、45 回転盤でギターと男性ボーカル、アナログの女性ボーカル、CD のバラード調のギターとアンサンブルのバックの曲がかかりました。

4. まとめ

McIntosh の製品よりは、stst のアナログプレイヤーと EMT のカートリッジ TSD Novel に興味があって参加しましたが、駆動系やスピーカーの個性が強すぎて、アナ

ログ本来の魅力を発揮できていませんでした。恐らくはクラシック以外のジャンルで好まれるシステムと思われます。

以上